



第802号

〒144-0052 東京都大田区蒲田 5-10-2 日港福会館 5階

Tel 03(3733)5621 Fax 03(3733)5622

メール roren@knsu.jp

ホームページ http://knsu.jp/

全国検数労働組合連合
書記局

第9回 検数労連25春闘交渉13:30~14:30

全日検に対しては現到達をもって機関手続きを表明。 日検協会に対しては組合要求と協会回答の隔たりを埋めるべくあらためて修正回答を強く要求！

25春闘賃上げ回答（全日検）

- 2025年3月31日在籍者の2025年4月1日以降の賃金を次ぎにより引上げる。
職 員（4月1日現在満年齢）
 - 定期昇給 2,000円
 - 一 律 4,500円
 - 職務経験加算
 - 5年未満2,600円、10年未満3,100円
 - 15年未満3,600円、20年未満4,600円
 - 25年未満4,800円、25年以上5,000円
 但し、休職期間は、勤続年数（1ヶ月未満は切捨）から控除とする。
 - その他身分については支部で決定する。
 - 『定期昇給の減額または停止』及び『休職・復職等の取扱』は従来どおりとする。
- 2025年度時間外計算基礎分母150時間を149時間とする。
- 見習職員（18歳高卒）の初任給を170,000円から172,000円に改定する。
- 実施日：2025年4月1日より実施する。

5月15日（木）第9回検数労連25春闘交渉で、組合は両協会に対し再度組合要求に沿った修正回答を提示するよう求め、交渉を行いました。

《全日検》

前回の交渉で労組より回答の修正を求められ、再度持ち帰り検討したが、現回答は精一杯努力した回答であり、これ以上の回答は困難であることを理解願いたい。

《日検協会》

これまでの交渉のなかで協会を取り巻く事業環境等について説明したうえで回答を提示した。しかしながら、労組より回答の修正を求められ再度検討したが、現回答は高騰している米や食品、ガソリン価格などに対応しつつ協会の経営状況を考慮したなかで出した回答であることをご理解願いたい。

《組合主張》

組合は両協会の回答を受け、休憩を含みながら分析を行った結果、次の通りの主張を行い全日検に対しては『機関手続きに入る』旨を表明し、日検協会に対しては現回答では『機関手続きに入ることは困難』と表明しました。

《全日検に対し》

要求額との関係では低額回答であり、不満を残す結果となったが、24春闘比で賃上げ原資を上積みさせたことは『従業員の生活を守る』ための努力として受け止める。

諸要求全般に対する修正回答が示されず残念な結果となった。

現到達をもって機関手続きに入ることを表明する。

《日検協会に対して》

現賃金回答では、組合員の生活水準の維持・向上をさせるまでには至っていない。よって、修正を強く求める。

職場が一丸となって業務に従事できる環境作りが不可欠であることから、改めて週休休暇・休日の代休取得対策、人員確保・定着対策、安全衛生対策などの諸要求部分についての修正回答を強く求める。

以上

次回交渉 5月20日(火)10:00~第10回検数労連25春闘交渉
全日検関係については5月19日(月)12:00までに職場の意見を集約し、中央闘争本部へFAXまたはメールにて報告すること。